

インバウンド周遊化と 地域価値の未来



空港・鉄道・観光地・データでつくる広域周遊

人口減少が進む日本において、地域の持続可能性を高めるためには、訪日客を大都市や主要観光地に集めるだけでなく、空港、鉄道、二次交通、宿泊、文化体験、地域産業を結ぶ広域周遊へと転換することが重要である。本シンポジウムでは、インバウンド周遊化を地域価値向上につなげる条件を、空港、鉄道、地域、経済分析、広域交通データの視点から議論する。

神戸大学大学院経営学研究科 教授 藤原 賢哉



参加費
無料

2026 Wed.

11.11

13:20-17:00

会場：blooming camp（ブルーミングキャンプ）

大阪府大阪市北区大深町6番38号 グラングリーン大阪北館 JAM BASE 3階

プログラム	開会挨拶・解題	13：20	藤原 賢哉 神戸大学大学院経営学研究科 教授
第 1 部	基調講演	13：35	稲田 義久 一般財団法人アジア太平洋研究所 研究統括 「インバウンド周遊化がマクロ経済・地域経済に及ぼす影響」(仮)
			田邊 真 関西エアポート株式会社 地域連携部長 「関西 3 空港の運営とインバウンドの動向」(仮)
			藤本 兼三 株式会社 NANKAI 執行役員 沿線づくり戦略本部 副本部長 (仮)「住んでよし、訪れてよし、の沿線づくり」
休 憩		14：55	
第 2 部	パネル ディスカッション (質疑応答 16：50)	15：10	【共同モデレーター】 八島 雄士 和歌山大学観光学部観光学科 教授 / 藤原 賢哉
			【パネリスト】 稲田 義久、田邊 真
			吉本 昌史 株式会社 NANKAI 沿線づくり戦略本部 課長
			高橋 恭 和歌山県 地域振興部 観光局 観光交流課長
			時田 知典 パシフィックコンサルタンツ株式会社
	総括・閉会挨拶	17：00	藤原 賢哉



【参加登録】下記 URL または 2 次元コードよりお申し込みください。
<https://b.kobe-u.ac.jp/bvcc/event/event-13.html>

■参加登録締切：11 月 8 日（日）まで ＊予告なく内容変更の場合がございますのでご了承ください。

会場案内



【連絡先】神戸大学大学院経営学研究科 産学連携支援室

E-mail: bsan [at] b.kobe-u.ac.jp ＊メールの件名は「シンポジウムについて」にてご連絡をお願いいたします。

主催：神戸大学大学院経営学研究科（BVCC プログラム、地域創生と観光経営研究教育センター）

後援：一般財団法人アジア太平洋研究所（APIR）、NPO 法人 現代経営学研究所